

第2回 青森市総合計画審議会総括分科会 議事要旨

【日 時】令和6年2月19日（月） 13：25～14：05

【場 所】アップルパレス青森 3階 雅の間

【出席者】神山 博 総括分科会会長、竹内 紀人 委員、児玉 寛子 委員、
佐々木 淳一 委員 計4名

【欠席者】なし

【オブザーバー・傍聴者等】なし

【事務局】赤坂副市長、横山副市長、織田企画部長、白戸企画部次長、太田企画調整課長
ほか 計9名

【配付資料】

- ・次第
- ・総合計画 基本構想の構成について（案）
- ・総合計画の体系図イメージ
- ・青森市総合計画 基本構想答申（素案）

【会議概要】

- 基本構想の構成について事務局から説明。出席委員が意見を出し合い、構成について了解が得られた。
- 基本構想答申（素案）について事務局から説明。出席委員が意見を出し合い、事務局案を基本としつつ、一部修正が必要な部分については、後日、会長と事務局において調整することで了解が得られた。

基本構想の構成について

（委員）

- ・「政策を実現するために」の（3）と（4）には単語だけが記載されていて、（1）や（2）と差異があるので、例えば、ファシリティマネジメント「の推進による何々」などと表記したほうが良いと思います。

（委員）

- ・諸課題の「人口減少」から「高齢化」を除いたということですが、高齢化も大きな課題の一つだと思います。それは第3章の基本政策2に具体策として盛り込むということで、ここでは問題の提起はしないということですか。

（事務局）

- ・高齢化につきましては、基本政策2の「人をまもり・そだてる」の中で、その対策を具体的に検討していく形になります。

基本構想答申（素案）について

第1章・第2章

（委員）

- ・2ページに「青森のねぶた」とあります。市町村ハンドブックを参考にされたということですが、市町村ハンドブックでは「青森ねぶた祭」となっており、「の」がありません。そういった細かい話がいくつかありまして、会議終了後に事務局に申し上げたいと思います。

第3章・第4章

（委員）

- ・9ページに「(5) 連携・交流による地域活力の強化」とあります。分科会での議論の中で「若者に選ばれる」というキーワードがあったかと思いますが、それについてはどうなったのでしょうか。

（事務局）

- ・参考資料の体系図イメージを御覧ください。青色になっている「1 仕事をつくる」の部分の政策5の施策②で「若者に選ばれる移住・定住の促進、関係人口の創出」という表記にしています。基本構想の段階では具体的な表記はありませんが、計画の段階で具体的に書くことを想定しています。

○今日の意見の取扱等の事務連絡を行い解散。